

令和8年熊本地震 くらし再建・復興に向けた意見交換会(西区)

日時	令和8年9月9日(水) 14時00分 ~ 16時00分
場所	西部環境工場 2階会議室
参加者	24名

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
1	西区	車中泊者の健康負担を軽減するため、車内を平らにする簡易ベッド等を活用できる情報を広めてほしい。	車中泊を含め、避難所に来られない人・来たくない人への支援と情報把握を進める。
2	西区	車載用脱出ハンマーや救助用ロープ、もやい結び等の実践的かつ危機意識を高める防災教育を学校・職員・地域で行ってほしい。	防災教育を含め、災害への意識を高める取組を進める。
3	西区	坪井川・井芹川の河道内の樹木や堆積土砂を撤去してほしい。	県管理部分は市から県へ改めて依頼する。
4	西区	松尾町一・二丁目に排水施設を整備し、浸水被害の再発を防いでほしい。	河川管理や土砂撤去等について、県への依頼を含め対応する。
5	西区	災害時は改めて地域のつながりが大切だと感じたため、自治会加入を促進してほしい。	普段からの顔見知り・挨拶する関係が大切だと実感している。地域コミュニティの向上を図る。
6	西区	立ち退き等で失われる地域活動・防災拠点の確保を支援してほしい。	市長への手紙の案件として対応を指示している。地域コミュニティ拠点への支援を検討し、国にも支援を求める。
7	西区	避難所に来られない人・来たくない人に、インスタントハウス等も含む支援を届けてほしい。	支援や情報が届く仕組みを整え、インスタントハウス等の事例を踏まえ、必要時に対応できるネットワークを検討する。
8	西区	避難行動要支援者名簿の共有先として、対象者ごとの支援者や役割を具体的に把握できるようにしてほしい。	個別避難計画は未作成のものがあり、支援主体が明確でない課題を共有している。関係者と具体的に検討する。
9	西区	避難所の開設主体、運営主体、受入上限等の決定権を明確にしてほしい。	現場で柔軟に判断できる開設ルールや、ケーススタディを含む運用を検討する。
10	西区	避難所担当職員の長時間勤務を避け、地域委員も含めた交代・運営体制を確立してほしい。	職員配置・交代・役割分担を検証し、地域に協力を求められる関係づくりと運用を検討する。
11	西区	要支援者名簿を用いた安否確認について、自治会役員だけでは対応が難しく、要支援者対応の具体的マニュアルがない。対応手順や支援体制を整えてほしい。	要支援者対応を事例別に検討し、困りごとの連絡先や福祉・防災部門へのつながりを分かりやすくする。
12	西区	くまもと森都心プラザなど、地震時の揺れが大きい施設を避難所として使う妥当性を検討してほしい。	災害種別や施設特性を踏まえ、避難所のあり方と代替施設を検討する。

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
13	西区	熊本駅周辺の帰宅困難者、特に外国人への受入れ・誘導・通訳体制を地域特性に応じて整えてほしい。	JR、周辺ホテル等との連携や受入れ先、多言語案内、移動手段を含め、今回の対応を検証する。
14	西区	住民が道路・水道・電気等の被害や困りごとをどこへ伝えるか、連絡経路を明確にしてほしい。	自治会、民生委員、ささえりあ等から行政の福祉・防災部門へつなぐ方法を、事例に応じて分かりやすくする。
15	西区	避難所運営委員会の地域委員を職員のローテーションに組み込み、負担を分散できる仕組みにしてほしい。	今回初めて発動した仕組みの課題として、地域と職員の連携・ローテーションを改善する。
16	西区	熊本駅のコンコースや大屋根等を帰宅困難者の一時避難場所として活用できるか整理してほしい。	JR、合同庁舎、民間施設を含め、駅周辺の受入可能人数や施設の安全性を想定して検証する。
17	西区	春日小学校体育館やくまもと森都心プラザなど、災害時に使えない可能性がある指定避難所を一か所ずつ精査してほしい。	各避難所の災害別の適否、弱点・強み、収容力、限界を確認する。
18	西区	大規模災害時に電話がつかない場合について、地域内及び行政との連絡手段を整えてほしい。	電話がつかない場合を含め、通信手段と連携方法を検討する。
19	西区	閉校した学校の避難所について、地域が安全点検を行い開設できるよう協定やチェックリストを整備してほしい。	施設ごとの安全点検チェックリストや地域との協定を検討し、地域判断で対応しやすい仕組みを考える。
20	西区	有明海沿岸の実際の揺れを把握するため、熊本港等への震度計設置を関係機関へ要請してほしい。	震度計の配置や体感との乖離について、気象庁と協議する。
21	西区	防災行政無線を河川氾濫以外にも活用し、地域への情報伝達を充実してほしい。	地域からの放送や一斉伝達にも利用できるように、運用を改めて検証する。
22	西区	避難所閉鎖後に残った飲料水を自治会へ提供してほしい。	備蓄・支援物資は、他地域の被災時も含め、地域の判断で臨機応変に活用してほしい。
23	西区	中島校区第五町内の危険なブロック塀を早急に公費で撤去できないか。	現地確認を速やかに実施し、危険性を確認したうえで関係部署と連携して対応を検討する。
24	西区	津波避難訓練時に教職員が頭部を保護できるよう、ヘルメット等災害時に必要とするものは整備してほしい。	教職員を含め、全員の身を守るために必要な資材を検討し、対応する。
25	西区	防災倉庫の飲料水等を市外の被災地支援に使用する際の許可やルールを明確にしてほしい。	地域の防災連絡会長や自治会長等の判断で、被災地支援にも臨機応変に使用してほしい。
26	西区	地域の防災倉庫や20リットルのポリタンク等を以前、補助金で整備した。ないところも整備できるよう助成してほしい。	災害時に役立った資機材を踏まえ、備蓄への補助等を検討する。
27	西区	河内小学校体育館に空調を優先整備し、トイレの洋式化・多目的化・バリアフリー化を進めてほしい。	体育館空調は可能な限り早期に設置する。地域の優先要望も聞き、トイレの洋式化・多目的化等も進める。

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
28	西区	タワーマンションのエレベーター停止や断水に備え、高層階の高齢者等を支えるマンション防災を進めてほしい。	マンション内の備蓄や支え合い、地域とのつながりを含むマンション防災を検討する。
29	西区	乳児名簿掲載世帯のうち平時に接点がない家庭へ、守秘義務や詐欺への警戒に配慮して安否確認できる方法を整えてほしい。	民生委員等と具体例を基に相談し、母子向けアプリを活用した通知等も含め、適切なアプローチを工夫する。
30	西区	断層付近や耐震性の低い建物への耐震診断・補強支援を拡充してほしい。	耐震診断・補強を促進し、財源確保を国へ求めながら対策を進める。
31	西区	自治会が災害時に活用できる軽トラックの購入費を助成してほしい。	日常利用と災害時利用の有効性を踏まえ、助成を含め検討する。
32	西区	西区の過去の高潮災害の記憶を継承し、高潮への備えを強化してほしい。	過去の記憶を踏まえ、高潮への警戒と備えを周知する。